

**5. 呼び出し**

会場内での呼び出しは行いません。

**6. 昼食・軽食**

9月22日(金)・23日(土)ともにランチョンセミナー会場でお弁当を配布いたします。  
数量に限りがありますのでご了承ください。ランチョンセミナーの整理券配布は行いません。

**7. 企業展示について**

以下の日程で企業展示を開催いたします。

9月22日(金)	9:00~17:30	2階「北辰の間」, ロビー
9月23日(土)	9:00~15:30	

動物園講座を9月22日(金)14:00より2階北辰の間で開催いたしますので奮ってご聴講ください。

**8. 日本整形外科学会, 日本手外科学会, 日本医師会生涯教育単位**

2023年6月現在, 日本整形外科学会, 日本手外科学会および日本医師会生涯教育単位を申請しております。日程表でご確認ください。

**9. 参加上の注意点**

携帯電話・スマートフォンは, あらかじめ電源をOFFにするか, マナーモードに設定してください。  
会場内での通話をご遠慮ください。

**10. 理事会, 新企画委員会, 編集委員会のお知らせ**

編集委員会 9月21日(木) 15:30~16:00 OMO7 旭川 by 星野リゾート 2階「アカシアの間」  
新企画委員会 9月21日(木) 16:00~17:00 OMO7 旭川 by 星野リゾート 2階「ライラックの間」  
理事会 9月21日(木) 17:00~18:00 OMO7 旭川 by 星野リゾート 2階「錦糸の間」

**11. 評議員会および総会のお知らせ**

評議員会 9月22日(金) 13:40~14:10 OMO7 旭川 by 星野リゾート 3階「彩雲の間」  
総会 9月22日(金) 14:10~14:40 OMO7 旭川 by 星野リゾート 3階「彩雲の間」

**12. 全員懇親会のお知らせ**

全員懇親会 9月22日(金) 18:15~20:00 OMO7 旭川 by 星野リゾート 3階「彩雲の間」

## 発表者へのお知らせ

**1. 発表の要件**

- ・筆頭発表者ならびに共同演者は原則として東日本整形災害外科学会の学会員に限ります。非会員の演者は発表前に入会の手続きをしてください。未入会の演者は発表をお断りいたします。
- ・理学療法士, 作業療法士, 看護師, 薬剤師の方は学会員でなくとも発表者・共同演者となれます。

**2. 発表方法について**

- ・演者は担当セッション開始10分前までに次演者席にご着席ください。
- ・口演発表はコンピュータプレゼンテーションのみといたします。データ, PC本体の持ち込みのどちらでも可能です。ただし, 動画が含まれる場合やMacintoshをご利用の場合は, 必ずご自身のPC本体をご持参ください。
- ・演台にモニター, マウス, キーボードを用意しますので, ご自身の操作で進めてください。
- ・発表時間終了1分前は黄色ランプ, 発表時間終了は赤色ランプでお知らせします。

### 3. 口演時間 一例報告の場合は、演題番号に\*印がついています

特別講演・文化講演：	個別にご案内した時間となります。
シンポジウム：	個別にご案内した時間となります。
第71回学術奨励賞受賞者講演：	発表6分，質疑応答3分
若手優秀演題アワードセッション：	発表5分（一例報告*は発表4分），質疑応答3分
プレミエ優秀演題賞セッション：	発表5分（一例報告*は発表4分），質疑応答3分
主題：	発表5分（一例報告*は発表4分），質疑応答3分
一般演題：	発表5分（一例報告*は発表4分），質疑応答2分

### 4. 講演発表データ作成方法

- ・スライドサイズは16：9を推奨します。
- ・発表データは、Microsoft PowerPoint 2010, 2013, 2016, 2019, 2021での作成・保存をお願いします。
- ・出力解像度はフルHD（1920×1080）です。このサイズより大きい場合、スライド周辺が切れてしまいますので、画面の設定を16：9に合わせてからレイアウトの確認を行ってください。
- ・フォントはWindows版Microsoft PowerPointに標準装備されているものをご使用ください（MS・MSPゴシック，MS・MSP明朝，Arial，Times New Roman，Century等）。特殊なフォントを使用されますと、代替フォントが使用され、レイアウトが崩れることがあります。特殊なフォントを使用される場合は画像化し、オブジェクトとして貼り付けてください。
- ・ファイル名には、演題番号・講演者名を入力してください。
- ・動画ファイルを内蔵しているデータの場合は、所定の動画フォルダに動画データが格納されていることをご確認ください。また、他のPCでの動作確認を必ず事前に行ってください。
- ・音声出力や動画出力がある場合は、必ずPC受付スタッフにお伝えください。
- ・メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、事前にメディアのウイルスチェックを行ってください。

### 5. PC受付

発表資料のデータまたはPC本体を、講演開始30分前までにPC受付へ持参し、試写確認をしてください。

受付日時：9月22日（金） 8：00～17：30

9月23日（土） 8：00～15：30

#### 【データをご持参の場合】

- ・発表データは、USBにて、ウイルスチェックを済ませたものをご持参ください。
- ・USBには、当日講演に使用されるデータ以外は、保存しないようにしてください。
- ・プレゼンテーションに他のデータ（静止画・動画・グラフ等）をリンクさせている場合は、必ず元のデータも保存し、データを作成されたPCとは別のPCで、事前に動作確認を必ずお願いいたします。
- ・データは、学会が用意するサーバーにいったんコピーしますが、学会終了後に責任を持って消去します。

#### 【PC本体を持ち込まれる場合】

- ・持ち込みが可能な機種は、Windows 10が動作する機種またはMacintoshで、モニター出力端子にHDMIが装備されているものに限り（薄型PCでは出力端子の規格が異なる場合があります）。出力の規格が異なる場合は、接続用の端子を必ずご持参ください。
- ・電源アダプターは必ずご持参ください。
- ・音声出力や動画出力がある場合は必ずオペレーターにお伝えください。
- ・PCのスリープ機能、スクリーンセーバーや省電力機能など、発表の妨げとなる設定はあらかじめ

解除してください。また「発表者ツール」を使用した発表はできませんので、ご注意ください。

- ・万が一に備え、別途バックアップデータを USB にてご持参ください。なお、USB は、最新のウイルスソフトを使用してウイルスチェックを済ませたものをご持参ください。
- ・PC 本体は、PC 受付で外部出力および動作確認を行った後、発表の 20 分前までに次演者席付近に設置してある PC オペレーター席へ、各自でご持参ください。PC 受付ではお預かりいたしません。また、発表は舞台上のマウス、キーボードをご自身で操作して進めてください。
- ・講演終了後、PC オペレーター席にて PC 本体とバックアップデータを返却いたします。

## 利益相反（発表にあたって）

東日本整形災害外科学会は、平成 23 年 2 月に公表されました「医学研究の COI マネージメントに関するガイドライン」（日本医学会）に則して、第 64 回東日本整形災害外科学会から発表者の皆さまに利益相反状態の開示を行っていただくことといたしました。筆頭発表者は該当する COI 状態について、発表スライドの 1 枚目に過去 1 年における発表内容と関連のある企業との利益相反（COI）状態を項目別に基準額以上の場合に開示してください。

※利益相反のスライドは本会のホームページからダウンロードしてください。

なお、利益相反の有無にかかわらず、全ての発表者に開示していただく必要があります。

## 座長の先生へのお知らせ

1. 座長は担当セッション開始予定時刻の 10 分前までに次座長席に着席してください。
2. 進行は時間厳守をお願いいたします。

## 発言者へのお願い

時間が限られておりますので、発言をご希望の方はあらかじめマイクの前に立ち、座長の指示に従い、所属・氏名を述べた後に簡潔に質問・発言してください。

## 日本整形外科学会単位付与講演を受講される先生へのご案内

1. 抄録集に綴じ込みの教育研修講演申込書に必要事項をご記入の上、1 単位につき 1,000 円を添えて、会場受付でお申し込みください。単位の申し込みは、受講前にお済ませください。お支払いは現金のみとし、クレジットカードでのお支払いはできませんのでご注意ください。
2. 単位取得希望の方は、IC 会員カードを必ずご持参ください。
3. 単位の反映には少々お時間を頂戴いたしますのでご了承ください。
4. 研修会の単位は、認定された N（整形外科専門医資格継続のための単位）の分野のうち、小さい番号の必須分野に自動的に入ります。他の必須分野や認定医継続のための単位（S, R, SS, Re）を希望される先生は、開催日より約 1 週間後以降に、単位振替システム上で受講者ご自身で希望単位への振替えをお願いいたします。
5. 取得できる単位は最大 12 単位です（開催時間重複の為）。
6. 受講料は講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また受講取り消し、変更の手続きや領収書の再発行はいたしません。